

地震工学会
津波などの突発大災害からの避難の課題と対策に関する研究委員会
第11回研究委員会 議事録

1. 日 時：2014年7月14日（月）10:00～12:00
2. 場 所：工学院大学（西新宿） 28階第2会議室
3. 出席者：甲斐、後藤(H)、小山(H)、佐藤、久田、真船、村上（H）、柳原、山本
4. 資料：
 - 資料 11-1 第11回研究委員会 議事次第
 - 資料 11-2 第10回研究委員会 議事録（案）
 - 資料 11-4 「津波避難実態調査分科会」 作業報告
 - 資料 11-5-1 第9回避難の課題調査・分析部会（都市避難部会）議事録（案）
 - 資料 11-5-2 第1回「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」議事録（案）
 - 資料 11-5-3 SIP 研究課題提案書
 - 資料 11-7 第8回交際交流 WG 議事録
 - 資料 11-8 論文特集号登録原稿
5. 議事内容
 - 5.1 議事録確認（柳原副委員長）
 - ・ 第10回研究委員会の議事録の確認を行った。修正意見はなく承認された。
 - 5.2 都市避難部会報告
 - ・ 資料 11-5-1～11-5-3 に基づき久田部会長から報告があった。
 - ・ 「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」では、従来は火災を中心に考えられていたものを、「水害+火災」といった複合災害への対応、被災レベルに応じた対応等へ展開していく予定である。「都市避難部会」と連携し、新宿駅周辺と北千住駅周辺を対象に具体的な検討を考えている。
 - ・ SIP は内閣府が募集しているもので、大規模ターミナル駅周辺地域を対象とし、災害時に国から提供される情報に地域の情報を組み合わせ、災害に対応するアプリケーションの開発を目的としている。JAEE は協力機関として位置づけ、「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」や「都市避難部会」と連携して研究を進める提案としている。8月に選定結果が判明する予定。
 - ・ 小山委員から 6/16 の震災対策技術展の報告があった。100名ほどの会場はほぼ満員で、盛り上がった。企業の方の参加者が多かった。

5.3 津波避難部会報告

- ・ 資料 11-4 に基づき佐藤部会長から報告があった。
- ・ 山田町と石巻市のヒアリング帳票のチェックはほぼ終了し、石巻市の記入式アンケートは帳票の電子化が終了し、これからのチェックを進める予定である。
- ・ 昨年 12 月に実施した中土佐町での意見交換会の報告をする予定である。

5.4 国際交流部会報告

- ・ 資料 11-7 に基づき村上部会長から報告があった。
- ・ 文献リストの作成を進めており、特徴のある文献についてレビューする。網羅的に文献を整理することは困難であり、担当者が興味のある領域を中心に整理する予定である。

5.5 論文特集号

- ・ 資料 11-8 に基づき、柳原副委員長から説明があった。
- ・ 同一著者の論文が 7 編あるため、「津波避難」限定して 2～3 編に絞ることを依頼している。
- ・ 各部会の活動報告は巻頭言に入れる。
- ・ 早急に登録を確定し、執筆依頼をする予定である。締め切りは当初予定の 8 月末から 1 ヶ月ほど延ばす。

5.6 その他

- ・ 次回委員会では、後藤委員長に「東日本大震災津波避難合同調査団の報告について（山田町）」を講演していただく。

以上